保安管理業務外部委託承認申請書

令和　　年　　月　　日

　　　 北海道産業保安監督部長　殿

住　所

氏　名（名称及び代表者の氏名）

電気事業法施行規則第５２条第２項の規定により承認を受けたいので申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主任技術者を選任しない事業場 | 名 　　　　　　 称 |  |
| 所 在 地 |  |
| 電気工作物の概要 | 需要設備 | 設　備　容　量　　　　　　　　　　 kVA最 大 電 力　　　　　　　　　 　kW受 電 電 圧　　 　　　　 　　 V供給発変電所名　　　　　　　　　 変電所非常用予備発電装置 容 量　 　　　　kVA 電 圧　 　 　　　 V |
| 発 電 所 | 出 力 　　 kW電 圧　 　 V周 波 数　　　 Hz |
| 配電線路 | 電　　　　　圧　　　　　　　　　　　V亘　　　　　長　　　　　　　　　　　m |
| 委託契約の相手方 | 名称 |  |
| 住所 |  |
|  | 令和　　年　　月　　日 |

　備　考 １　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

1. 委託契約の相手方の執務に関する説明書

 添付書類様式

委託先が電気保安法人

イ．執務状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 通常の場合 | 緊急を要する場合 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 当該事業場までの距離 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　　ロ．申請電気工作物の設置場所における爆発性又は引火性物質の存在の有無

申請電気工作物が設置される事業場は、火薬類取締法第２条第１項に規定する火薬類（煙火を除く。）を製造する事業場及び鉱山保安法施行規則が適用される石炭坑に該当しない。

　　ハ．申請電気工作物に係る点検頻度

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 需 要 設 備 | 発　電　所 | 配 電 線 路 |
| 月次点検 | 月　　　回 | 月　　　回 | 月　　　回 |
| 年次点検 |  | 年　　　回 | 年　　　回 | 年　　　回 |
| 停電点検 | 　　年　　　回 | 年　　　回 | 年　　　回 |
| 設置、改造等の 工事期間中に行う点検 | 　　週　　　回 | 週　　　回 | 週　　　回 |

　　ニ．電気工作物の保安のために必要な事項を委託契約の相手方に連絡する責任者

 氏　名：

　　　　　　　役職名：

1. 委託契約の写し

　　　　　別　　添

３．委託契約の相手方が電気事業法施行規則第52条の２第１項第２号

　　の要件に該当することを証する書類

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 保安業務従事者等
 | 《保安業務担当者》氏 　　 名：免状の種類：第　種電気主任技術者免状の番号：第　　　　　　　　号交付年月日：略　　　歴：平成○○年○○月 ㈱○○○○、第一工場の電気主任術者として選任　　　　　平成○○年○○月 ㈱○○○○退社平成○○年○○月 ㈱電力安全サービス採用、保安管理業務に従事　従事期間：○年○ヶ月（３種：５年以上） ※当該保安業務担当者が指示して点検を行わせる保安業務従事者がいない場合、以下の記載は省略。《点検を行わせる保安業務従事者》氏 　　 名：免状の種類：第　種電気主任技術者免状の番号：第　　　　　　　　号交付年月日：略　　　歴：平成○○年○○月 ㈱○○○○、第一工場の電気主任術者として選任平成○○年○○月 ㈱○○○○退社平成○○年○○月 ㈱電力安全サービス採用、保安管理業務に従事従事期間：○年○ヶ月（３種：５年以上）※免状の写し及び実務経歴証明書は別途、委託先の法人が北海道産業保安監督部へ提出 |
| ロ．機械器具保有状況　　　※該当するものをチェック | 　　□絶縁抵抗計　　　□電流計　　　　　□電圧計　　□低圧検電器　　　□高圧検電器　　　□接地抵抗計　　□騒音計　　　　　□振動計　　　　　□回転計　　□継電器試験装置　□絶縁耐力試験装置 |
| 1. 保安業務担当者が

　　担当する事業場数 | ・既に担当していた事業場の算定値累計　　　　　　（　　　件）* 申請電気工作物の算定値
 |
| 　　　合　　計　　値　　　　　 　　　　　　　＜33　　※受託事業場一覧は別途、委託先の法人が北海道産業保安監督部へ提出 |
| 1. 保安管理業務の適

   | 委託先の法人が保安管理業務を適切に遂行するためのマネジメントシステムが社内規定に明確にされていることを確認。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※マネジメントチェックリスト添付 |
|  | な し　　　　　　　　　　　　　　　　　 ※宣誓書写し添付 |

外部委託先のマネジメントシステムチェックリスト

|  |
| --- |
|  本チェックリストは、電気事業法に基づく保安管理業務外部委託承認申請の際に、委託契約の相手となる法人の保安管理業務を遂行するための体制（マネジメントシステム）が同法で定める要件に適合しているかを設置者自らがチェックしていただくためのもので、申請書添付書類の一部となるものです。不明な点は、委託先の法人又は北海道産業保安監督部電力安全課自家用係までお問い合わせ下さい。　 《問い合わせ先》* 委託先の法人
* 北海道産業保安監督部 電力安全課 自家用係　　電　話：011-709-2311 (内2720～2722)
 |

|  |
| --- |
| 1. 委託先の法人の社内規定等に保安管理業務を計画的かつ確実に遂行するための体制（マネジメントシステム）が規定されていることを以下により確認した。

□委託先の法人が作成した資料に基づき説明を受け確認した□委託先の法人の社内規定等を直接確認した□その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 1. 委託先の法人の社内規定等において以下の項目が定められていることを確認した。

□保安業務担当者は法人の従業員であること□保安管理業務の遂行体制□あらかじめ定められた間隔で保安管理業務のレビューを行い適切な改善を図ること□保安業務担当者は、保安管理業務以外の職務を兼務しないこと□保安業務担当者は事業場の点検を自ら行うこと* 保安業務担当者が保安業務従事者に事業場の点検を行わせる場合、次の要件を満た

　していることを条件としていること　　　　　　　　　　　イ 保安業務担当者が自らの職務上の指揮命令関係にある保安業務従事者に適切に指  　　　　　　　　　　示して点検を行わせるとともに、点検の結果に関する報告が当該保安業務従事者  　　　　　　　　　　から適格に行われる体制となっていること。 　　　　　　　　　　ロ 保安業務担当者が点検を指示した保安業務従事者との業務の分担内容が明確に 　　　　　　　　　　なっていること。その際、保安業務担当者が自らは保安業務従事者の監督を行う 　　　　　　　　　　こととして、事業場の点検の大部分を保安業務従事者に行わせるなど、自ら実施  　　　　　　　　　　する保安管理業務の内容が形式的なものとなっていないこと。このため、保安業 　　　　　　　　　　務担当者に係る勤務体制等について厳格な審査を行う。 　　　　　　　　　　ハ 特定の保安業務従事者に著しく偏って点検を行わせることとなっていないこと。  　　　　　　　　　　このため、保安業務従事者が保安業務担当者から指示を受けて点検する事業場に 　　　　　　　　　　ついては告示の値を当該保安業務担当者から職務上の指揮命令関係にある保安業 　　　　　　　　　　務従事者の総数で除した値又は告示の値に0.2を乗じた値のいずれか小さい方の 　　　　　　　　　　値を超えないこと。 　　　　　　　　　　　ニ 保安業務従事者は、複数の保安業務担当者から点検の指示を受けないこと。 |

　　　　　　　　　　　　　　　署　　　　　名

確認者　氏名：

　　　　役職：

（作成例）

|  |
| --- |
| 宣　　誓　　書　　　（設置者あて）　　殿当社は、これまで電気事業法施行規則第５３条第５項の規定による取消しに関し責任を問われたことがないこと、また、同規定による取消しに関し責任を問われた者を電気保安管理業務に従事させていないことを宣誓します。　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　法人名：　　　　　　　　　　　代表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |